

振り返る

2016年紙面から

▷ 5、6月

【5月】

4日付||すみ町見老津沖で、大阪府泉佐野市の会社員が全長147㍎、重さ40・2㍎の大物クエを釣った。

11日付||県教育委員会は、上富田町岩田の県立南紀支援学校と、県立はまゆう支援学校を統合する方針を決めた。

19日付||2015年の県産温州ミカン収穫量は16万200㍎で、12年連続全国一となった。

24日付||保守分裂選挙と

なった御坊市長選で、現職の柏木征夫氏が、二階俊博

自民党総務会長（当時）の長男で元秘書の新顔・二階俊樹氏を破り、7選を果たした。投票率は78・10%で、前回選挙（58・25%）を約20㍎上回った。

25日付||県教育委員会は、串本古座高校の古座校舎の募集を2017年度から停止し、串本校舎に統合する再編整備案を発表した。

【6月】

2日付||田辺市文化交流

古座川町長選 西前氏が初当選



初当選し、万歳三唱する西前啓市氏（左から2人目）
—6月、古座川町高池で

センター「たなべる」（田辺市東陽）の来館者数が、100万人を突破した。2012年2月の開館から4

7日付||古座川町長選で、新顔で元町住民福祉課長の西前啓市氏が、現職の武田丈夫氏、新顔で自営業の満石公二氏を破り初当選した。町議選（定数10）は

現職5人、元職1人、新顔

4人が当選した。

11日付||田辺・西牟婁を野球で盛り上げようと、田辺市などの有志が近畿地方のプロ野球独立リーグ「ベイスボール・ファースト・リーグ」（BFL）に加盟する新球団「和歌山ファイティングバーズ」を設立すると発表した。

25日付||白浜町教育委員会は、市鹿野小学校を2016年度で廃校とし、17年度から安居小学校に統合する方針を明らかにした。

30日付||ナショナルトラスト運動を展開する田辺市の「天神崎の自然を大切にする会」は、4年ぶりに天神崎の山林2カ所を取得した。広さは3106平方㍎と1176平方㍎の計4282平方㍎。これまで取得した山林は田辺市の分も合わせると約8・7㍎で、目標（18㍎）の半分近くになった。